

趣味特集：バンド活動

東京頸髄損傷者連絡会 S・A

私は歌うことが大好きです。頸損になってから入院したリハビリ病院では、週一回レクリエーションとしてカラオケ会が開かれていました。年配の方々が演歌や歌謡曲を歌う会でしたが、混ざって参加していました。最初は息が続かなくて一言、一言、息つぎをしていましたが、毎週歌っているうちに息が続くようになっていきました。リハビリ病院から国立障害者リハビリテーション病院（以下国リハ）の機能訓練施設に移った時、軽音楽部があることを知り、見学に行ってもそのまま入部してしまいました（笑）。ほとんどが視覚障害者で構成されている部でしたが、快く受け入れてもらいました。国リハの文化祭である並木祭が一番の大舞台で、当日歌い始めたら貧血になって目の前が真っ白になりながら何とか歌い切った記憶があります。並木祭以外にも夏ライブ・クリスマスライブ・卒業ライブなどを行っていました。国リハにいた一年ちょっとの間、軽音楽部の活動があったからリハビリも頑張ることができたのだと思います。国リハを退所してみんなそれぞれ地域生活を始めた同じ寮にいた頃と違って集まるのも大変ですが、また一緒にバンドをやらないか？と声をかけてもらい、すごく嬉しかったです。車いすでも入れるスタジオを探し、二ヶ月に一回集まって練習するようになりました。並木祭にはOBバンドとして出演させてもらっています。次の5月に初めてライブハウスで演奏することになりました。国リハの講堂でしか発表したことがなかったので、とても緊張しています。みんな働きながらの趣味活動なので大変ではありますが、音楽が大好きな仲間と集まってワイワイ活動する時間は貴重です。これからもバンド活動を続けていきたいと思います



写真の説明※

！左上：夏ライブ！全員浴衣
右上：去年の並木祭